

GLOBAL CHALLENGE

2026

挑んだ人から変わっていく
関学の国際プログラム



「国を越え、世界を知る」

変化の激しいグローバル社会で“Mastery for Service”を体現する世界市民として活躍するために



関西学院大学では、各種国際プログラムを通じて「世界を越え、世界を知る」機会を多く提供しています。海外協定校への留学はもちろん、途上国での国際協力事業への参加、海外の学生と参加するインターンシップ、世界中から本学に集う留学生と共に学ぶ授業など、海外留学以外にも本学独自のプログラムが充実しています。グローバル社会で“Mastery for Service”を体現する『世界市民』として活躍するため、いまチャレンジしましょう。

Be a World Citizen

グローバルチャレンジとは？

グローバルな競争社会を生き抜くために必要な



を育むため、2024年度から関西学院大学が導入した制度です。国際プログラムへのチャレンジを、全学生に対して強く推奨しています。

融合	留学	留学	国際ボランティア／フィールドスタディ	国際ボランティア／フィールドスタディ
多様なメンバーが互いの強みを生かすことでチームとして成長できました。	どんな環境でも、自ら動き、道を切り拓いていく。競技にも通じる姿勢が身につきました。	日本の常識も、昨日の常識も通用しない。日々変わり続ける環境が私を強くしてくれました。	プログラムに参加するたびに、仲間が増える。夢に近づく。成長している自分を実感。	逆境は、自分の考え次第。どんな状況も楽しめる。心の「強さ」が私の強みに。
国際学部 3年 松山 実夢さん	国際学部 3年 水野 凜祥さん	経済学部 3年 鈴木 創太さん	商学部 3年 藤井 美里さん	国際学部 3年 辰己 遥さん
P4へ	P11へ	P11へ	P12へ	P12へ

グローバルチャレンジ科目の詳細はこちらから



※学年は取材時(2026年1月)のものです。



キャンパス内で留学生と学べる

融合科目



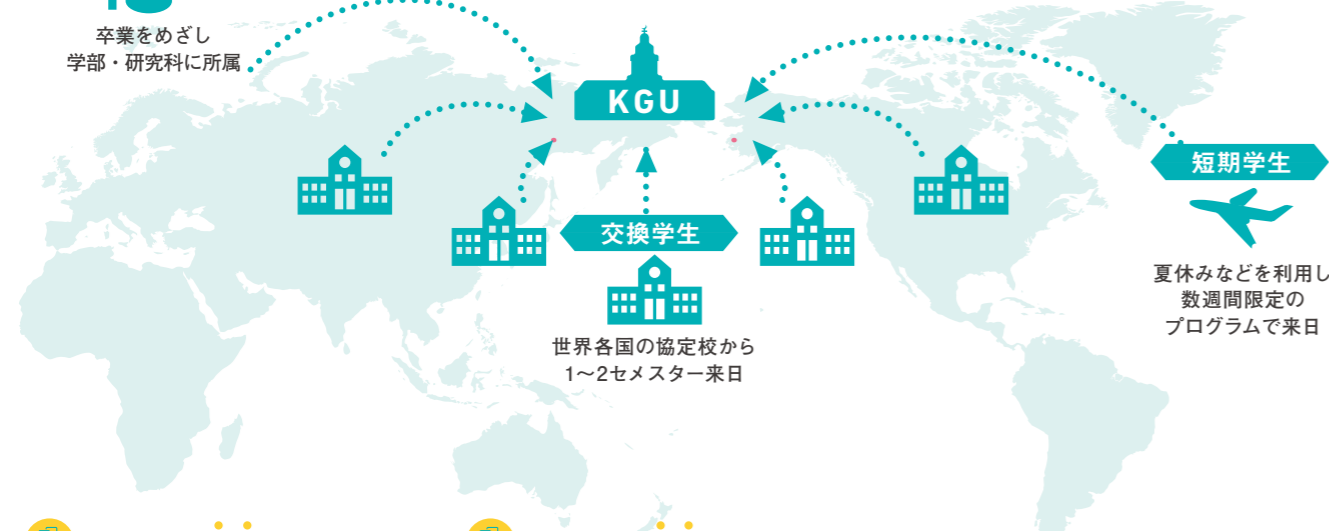
関西学院大学では、年間約1400名以上の外国人留学生在籍しキャンパスで共に学んでいます。卒業をめざし各学部の正規課程に所属する正規学生、世界各国の協定校から来日する交換学生、夏休みや春休みを利用して来日する短期学生など、様々な学びの目的を持って来日しています。「融合」プログラムとは、本学のグローバルな環境を活かして、海外の学生と「キャンパスで」学ぶプログラムです。

正規留学生



卒業をめざし
学部・研究科に所属

年間計1400名以上の 外国人留学生在籍



短期学生

夏休みなどを利用し
数週間限定の
プログラムで来日

世界各国の協定校から
1~2セメスター来日

留学生と、「英語」で日本を学ぶ

総合日本学習科目

- 交換学生
 - 現代日本プログラム
- 短期学生
 - Summer School
 - Winter School

留学生と、「文化」を越えて学ぶ

多文化共修科目

- 交換学生
 - 様々なテーマで
毎学期開講
- 正規留学生
 - Close up!

海外協定校の学生と
協働学習(日本開講分)

海外開講分含め詳細はP8へ

インドネシア交流セミナー

Cross-Cultural College



科目の詳細はこちらから CIEC WEBサイト



関学生専用サイト

Close up! 留学生と、文化を越えて学ぶ

多文化共修科目

多文化共修科目は、関学生と留学生が机を並べて共に学べる科目です。多文化環境下において幅広い科目を受講できます。



多国籍の学生と一緒に
プロジェクトを行う

日本語講師
山田 真知子



みなさんは、社会の中の様々な課題に気がついたとき、社会のために「何かしたい」と思ったことはありませんか。その思いを持ち寄り、小さな一歩を踏み出してみましょう。よりよい社会をつくるのは、どこかの誰かではなく私たち自身です。身近なところから変えていけるという実感を、この授業で育てていきたいと考えています。

到達目標 LEARNING GOALS

- 世界の実況や課題に関心を持ち、自分とのつながりに気づくことができる
- 多様な視点で物事を捉え、自立的、主体的に分析、考察、提言することができる
- 多様な価値観の中で他者と協働し計画的に物事を進めることができる

詳しい内容はこちらから!



多文化共修科目を履修した 先輩への Q. & A.

国際学部 3年
松山 実夢さん
MIYU MATSUYAMA



[グローバルチャレンジ]
多文化共修科目
ウェルビーイングな社会をつくる私のアクション
[履修時期]
3年秋学期



Q. プログラムに参加しようと思ったきっかけや、参加中の思い出について聞かせてください。

A. 春学期に「サステナブルな社会の構築」を履修しました。学部や学年を超えた学生や留学生と共に学び、有意義な時間を過ごせたことから、同じような環境で、次は学びを何か行動に移したいと考え、連動科目であるこの「ウェルビーイングな社会をつくる私のアクション」の履修を決めました。この科目は、机上の学びだけでなく「ウェルビーイングな社会」をめざしてプロジェクトを実行するという内容で、私たちは捨てられるはずだった服に新たな価値を生み出すイベントを企画・運営することに。留学生を含むメンバーで意見を出し合い、試行錯誤を重ねる過程は難題の連続でしたが、その分やりがいも大きく充実した時間でした。そして、実際に私たちのイベントに参加した方々が、楽しそうに服を選び、喜んで帰っていく姿を目にしたときは、とても幸せな気持ちになりました。

Q. 授業に取り組む中で大変だったことは何ですか? またどのように乗り越えましたか?

A. 限られた時間内にプロジェクトを実行まで進める必要がありました。留学生など多様なメンバーで人間関係もゼロから築いていかなければならず、誰がどの役割を担い、どう進行するのか、最初は全体像を描けず不安でした。ですが、各自が自分のできることを考え、責任を持って行動する姿から刺激を受け、学年や国籍を超えて学び合えるこの授業ならではの価値を感じました。特に心に残っているのは、意見が異なった場面でも単に多数決で決めるのではなく、目的を再確認しながらより良い方法を模索できた経験です。困難な状況でもチームの力を感じられたことが、最後までやり切る支えになりました。

Q. グローバルチャレンジを通して、どのような変化がありましたか?

A. 国籍や学年、文化的背景の異なるメンバーがそれぞれの強みや視点を生かすことで、プロジェクトがより良いものへと発展していくのだと実感しました。自分自身だけでなく、チームとして成長できたことは、私にとって大切な経験です。春学期に「学ぶ」だけで終わらず、秋学期に「学びをかたちにする」ところまで一貫して取り組めたことで、学びが実践へと結びつく手応えを感じました。この経験を通して、自分なりに挑戦し、行動し続けることで学びが深まり、自身の成長につながっていくことを実感しました。授業で得た学びと経験を、今後の糧にしていきたいです。

※学年は取材時(2026年1月)のものです。



関学から世界へ

目的別、レベル別に 豊富な海外研修・留学プログラム



関西学院大学では、60カ国・地域の320を超える大学・国際機関と協定を締結しており、世界各国に学びの場が広がっています。目的別・レベル別に豊富な海外研修・プログラムを開発しており、一人一人に最適なプログラムを見つけることができます。さらに留学希望者向けに返済が不要な奨学金制度などのサポートも充実しており、海外へチャレンジしやすい環境が整っています。

60カ国・地域 320を超える大学・国際機関

協定大学は一定の基準を満たしている質の高い大学です。
世界大学ランキングでトップ100にランクインしている大学や、リベラルアーツカレッジの分野で評価の高い大学があります。



あなたにぴったりのプログラムがきっと見つかる!

中上級

Cross-Cultural College (CCC)
★~★★ 約1~2週間



国際ボランティア
(国連ユースボランティア・国際社会貢献活動)
★~★★★ 約5カ月間

交換留学
★~★★★ 約1学期間~1年間

長期留学
(学部科目履修型)
★★★★~★★★★★ 約1学期間~1年間

中期グローバル・キャリアPBL
★★★★★ 約3カ月間

認定留学
★★★★~★★★★★ 約1学期間~1年間

中期留学
★★★★★ 約3~4カ月間
★★★★★ 最長7カ月間

中級

国連・外交フィールドワーク
★~★★ 約8日間

海外フィールドワーク
★~★★ 約10日間

国連セミナー
★~★★★ 約12日間

インドネシア交流セミナー
★ 約10日間

グローバルPBL
★★ 約10日間

短期海外インターンシップ
★~★★★★ 約3~4週間

海外異文化体験セミナー
★~★★ 約7~10日間

外国語研修
★★~★★★★ 約2~5週間

初級

語学レベル

〈難易度の目安〉
上級: TOEIC®700点以上
中級: TOEIC®500点以上
初級: 英語要件なし

〈費用の目安〉
★ ~ 30万円
★★ 30~60万円
★★★ 60~90万円
★★★★ 90~150万円
★★★★★ 150万円以上

期間 短期 1週間~1カ月間 中期 1学期間 中長期 1学期間~1年間

海外 Overseas



留学プログラム

海外の“協定大学”で学びたい

語学を集中的に学ぶプログラム、現地大学の学生と同じレベルの授業を履修するプログラムなど、様々な目的に応じています。

短期

2週間～5週間

初級者向け

外国語研修

語学レベル ★～★★★
費用 ★★～★★★★★
期間 2～5週間

夏休み(8～9月)や春休み(2～3月)の授業がない時期を利用して、海外の協定校で英語・中国語・朝鮮語・スペイン語などの言語を2～5週間で集中的に学習します。

中期

1学期間

初中級者向け

中期留学(英語、仏語、スペイン語)

語学レベル ★★★
費用 ★★★★★
期間 3～4カ月、最長7カ月

1学期間協定校で外国語(英語、仏語、スペイン語)を集中的に学びます。個人の語学レベルに合わせたクラスに配属される大学が多く、プログラムによってビジネス英語やインターンシップ、英語での講義受講なども可能です。

ダブルディグリー留学

語学レベル ★★★★★
費用 ★★★★★(期間・行先国により異なる)
期間 1～2.5年

本学に在籍しながら海外の大学に留学し、大学間の相互単位認定により、2つの学位が取得できる制度です。



対象学部: 社会学部、商学部、国際学部

NEW 3+2プログラム

語学レベル ★★★★★
費用 ★★★★★
期間 最短5年(本学3年+海外大学大学院2年)

本学を早期卒業し、海外大学大学院に進学。最短5年で修士学位と修士学位が取得できる制度です。



対象学部: 社会学部、経済学部、商学部、人間福祉学部、国際学部



国際ボランティア／フィールドスタディプログラム

海外の“フィールド”で学びたい

ボランティア活動、フィールドワーク、インターンシップ等、海外のフィールド(現地)を訪れて学ぶプログラムです。

短期

10日間～1カ月間

入門編

海外異文化体験セミナー

語学レベル ★ 費用 ★～★★ 期間 約10日間

海外協定校の学生との交流や、現地諸施設の訪問などを通して、異文化やその歴史的背景を理解し、海外での新たな視点や価値観を得ることを目的としたプログラムです。語学力に自信がない方、海外・留学が初挑戦という方にもおすすめです。

初級者向け

インドネシア交流セミナー

語学レベル ★～★★★
費用 ★
期間 約2週間

本学とインドネシアの協定校サティア・ワチャナ・キリスト教大学の間で1977年から毎年行われている国際合同セミナーです。インドネシアの学生と寢食を共にしながら、多様なプログラムを通して相互理解を深め、「世界市民」としての資質を身につけます。2026年度は日本開催です。

NEW アジア多文化共修セミナー

語学レベル ★～★★★
費用 ★～★★★
期間 約7日間

相互に協定関係にあるアジアの3大学が連携して実施するジョイントプログラム。異文化理解力・協働力・課題解決力を実践的に身につけ、リーダーとしての資質およびグローバル・マインドセットを養成します。

短期海外インターンシップ

語学レベル ★★
費用 ★★～★★★★
期間 3～4週間

アメリカ、オーストラリア、ベトナムやマレーシアの日系企業でインターンシップを行います。個人の英語力や能力に応じて企業や業務内容を調整しますので、英語力に自信があまりない方でも挑戦できます。

国連セミナー

語学レベル ★★
費用 ★★～★★★★
期間 約12日間

国連、国際機関、政府系機関、NGOなど国際的な舞台での活躍を希望する学生へのプログラムです。ニューヨークにある国連本部を訪問し、現役の国連職員等による講義・ディスカッションを通じて、国際公共政策の分野におけるキャリア展開や、平和構築における国家、国際機関、政府、NGO等の役割などについて理解を深めます。

初中級者向け

海外フィールドワーク

語学レベル ★★
費用 ★～★★★
期間 約10日間

開発途上国(マレーシア・ベトナム)でのフィールドワークを通して、現地の経済・歴史・教育・文化などを実践的に学びます。中長期の国際ボランティアへの参加を検討している方向けの短期研修プログラムです。

国連・外交フィールドワーク

語学レベル ★★
費用 ★～★★★
期間 約8日間

途上国の国連機関、NGO、大使館、教育機関等を対象とするフィールド・リサーチを行い、開発、平和、人権、人道など学生の関心を持つ分野での各機関の活動について調査・研究し、学びを深めます。

短期

2週間～1カ月間

中上級者向け

Cross-Cultural College (CCC)

語学レベル ★★★★★～★★★★★
費用 ★～★★★
期間 1～2週間

カナダの4大学との協働で運営するバーチャル・カレッジです。カナダの学生と共にビジネス課題に取り組むことで、異文化理解やコミュニケーション力を身につけ、グローバル社会に貢献できる世界市民リーダーズを育成します。8月には日本で、2月にはカナダでプログラムを実施します。

中期

1学期間

中期グローバル・キャリアPBL

語学レベル ★★★★★
費用 ★★★★★
期間 約3カ月

オーストラリアでビジネス英語を含めた英語研修に加え、現地企業等における課題を実践的に学ぶ課題解決型学習が組み込まれたプログラムです。ビジネス英語と共に、異文化や価値観を理解する力を養成します。卒業後は世界を舞台に活躍したいというキャリアプランを持つ学生におすすめです。

国際ボランティア

(国連ユースボランティア・国際社会貢献活動)

語学レベル ★★★★★～★★★★★
費用 ★～★★★
(派遣先により異なる)
期間 5カ月

開発途上国の国連諸機関やNGO、教育機関などに赴き、ボランティア活動を行います。学内選考では、開発途上国での活動実績や国際ボランティア関連科目の履修などの学習歴が強く求められます。


海外

Overseas

専門分野を学ぶ 全学部生対象 学部・センター等提供プログラム(一部抜粋)

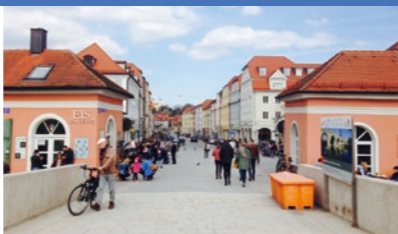
社会学部 **Sociology in English C**
 場所 関西学院大学 費用 無し 期間 秋学期

マレーシアのUTAR大学(Universiti Tunku Abdul Rahman)の学生と、オンラインと対面を組み合わせながら協働学習に取り組む、実践的な学びが特徴です。10月中旬にはUTARの学生が1週間来日し、異文化交流を直接体験しながら、多様なテーマで協働することで、国際的な視野を広げることができます。学生交流を通じて、社会学の基本的な理論・概念・専門用語を英語で学び、社会学をより多面的かつ具体的に理解することをめざします。



文学部 **ドイツ語中期留学**
 場所 ドイツ レーゲンスブルク大学 費用 ★★★★★ 期間 約4カ月半

ドイツ語中期留学は、レーゲンスブルク大学での約4カ月半のドイツ語学習プログラムです。レーゲンスブルク大学で提供されている語学プログラムに入り、他の留学生と共に言語を学ぶことが中心となります。語学だけでなく、現地の文化や生活、社会の状況など、様々なことを吸収できるプログラムです。




国際学部 **EUフィールドスタディ**
 場所 ヨーロッパ(数カ国) 費用 ★★★★★ 期間 約1週間

ドイツ、オランダ、ベルギーなどEU内の国々をめぐる、地域産業と経済発展をテーマに企業や施設の視察などのフィールドワークを行います。現地企業やブリュッセルの欧州連合(EU)の主要機関への訪問に加え、各国での観光も含む、盛りだくさんのプログラムです。



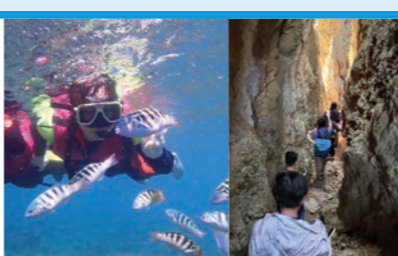
社会学部 **海外社会学実習(オーストラリア)**
 場所 オーストラリア(シドニー、キャンベラ、カウラ) 費用 未定 期間 8月下旬~9月上旬

地方農業都市カウラでは、ホームステイや高校生交流、農業・酪農・ワイナリー訪問を通じて地域産業と異文化理解を深め、市長やロータリークラブとの対話で世界平和発信の象徴都市としての歩みを学びます。商業都市シドニーでは、大学交流や現地ビジネスマンとの対話で国際的視点とキャリアのヒントを獲得。日本語学習者が多い国で、「グローバル資本主義 × 地方創生」を体感するプログラムです。



理・工・生命環境学部 **海外生命環境学プログラムB ~水と環境を考える~**
 場所 台湾 国立台湾師範大学 費用 ★ 期間 7日間程度

本プログラムは、台湾の国立台湾師範大学との協定に基づき実施します。現地講師による講義やフィールドワークで、台湾の地質や自然環境について学び、日本との比較や学生とのディスカッションを通じて、地学・環境科学についての知識だけでなく、国際的な教養を身につける事を目的としています。



留学+αの修了証プログラム

国連・外交プログラム
 将来、国連・国際機関や外交・国際協力分野などで活躍するリーダーを育成するプログラムです。各学部での学びと並行して、国連・外交に関する科目や海外派遣プログラムの履修を通じて、グローバル社会で貢献する力を養うカリキュラム構成です。全学部の学生がチャレンジ可能!

「ことばの教育と多文化共生」
 講義や留学生との協働学習などを通じて、異なる背景をもつ人々と共に考える力を育てるプログラムです。留学先や学内での留学生との交流に限らず、日常から社会に出た後まで、多様な人々と関わるあらゆる場面で活かせる視点と力を身につけることをめざします。

CCC Certificate Program
 企業課題解決の実践科目を中心に多文化共生や国際関係を学び、グローバル人材であることを証明できるプログラムです。実践的な英語力とグローバルに活躍できるスキルを証明できる修了証とオープンバッジを提供しています。グローバルに挑戦するキャリアを輝かせるために、他の学生と差をつける+αの経験がしたい方におすすめです!

その他、各学部の特色を生かした、学部提供プログラムを多数提供しています! 詳細は、募集要項をご確認ください。



My Career Journey

留学プログラム

各国からの留学生やイタリア現地学生との交流の中で、将来像が明確に!



法学部 4年 新田 夏子さん NATSUKO NITITA

留学のきっかけ

海外への関心と、専攻している民法の学びを両立できる留学先を探る中で見つけたのがイタリアでした。イタリアの民法も日本同様フランス法の影響を受けていたと知り、現地で制度や考え方の違いを学びたいと考えて交換留学を決めました。

1年次
2年次
3年次
4年次

英語学習や留学に関する知識を身につけるため、インテンシブ・イングリッシュプログラムを受講

夏休みを利用して徹底的にIELTSの試験対策!

法学の専門分野の単位を取得

法学部に所属しており、留学中は専門分野の単位取得は難しいため、留学までになるべく単位に関する負担を減らせるよう計画。霞が関セミナーやマルチプル・ディグリー制度に応募しました。

現地での活発な交流をめざしてイタリア語基礎講座を受講

交換留学

イタリアのベルガモ大学はヨーロッパ各国からの学生が多く、異文化理解を深めたい私にとって理想的な環境でした。最初は留学生同士の交流が中心でしたが、次第に現地学生と関わる機会も増え、活発に交流できました。就職の内々定を得られたことや、法学部の授業を英語で履修し試験に合格できたことなど、留学中に多くの成果を得ることができました。

成長の point!
 現地学生との交流機会が少なかったため、大学内の日本語を学ぶ学科やイタリア語の授業に積極的に参加しました。

ロンドンキャリアフォーラムへ参加

就職活動

早朝から説明会に参加し、そのまま授業に出席するという忙しい日々が続きましたが、限られた時間を活用し、効率的に動く力を身につけることができました。

学内のホームページと冊子に体験記を掲載

卒業後の My Career

多様な国の学生と関わる中で、互いの良い点を尊重しながら違いを理解していく姿勢を自然と身につけることができました。この経験を糧に、卒業後はグローバル企業で多様な価値観を尊重し、意見を取りまとめる力を活かして働きたいです。

国際ボランティアフィールドスタディプログラム

学ぶだけでなく、人の役に立つ留学を。入学前からの夢を叶え、次は社会へ。



総合政策学部 4年 松下 鈴々さん NENE MATSUSHITA

留学のきっかけ

中学・高校時代に留学を経験したことで、言語を学ぶだけでなく「身につけた言語で人の役に立ちたい」という思いが強くなりました。そこで、国際ボランティアプログラムに参加できる本学への進学を決めました。

1年次
2年次
3年次
4年次

関学ならではの国際社会貢献活動をめざして入学!

「English Language Program」オーナーズ受講

CCC Global Career Seminar in Japan

留学準備として、英会話の機会を増やすために受講。所属チームでは、「ある製薬会社でどうすれば海外人材が活躍できるようになるか」という課題に取り組みました。

学部独自の英語教育プログラム。英語を母語とし、語学教育の専門学位を持つ先生から学び、英語力が上がりました。

派遣前の夏休みから秋学期にかけての半年間、国際関係の先生や派遣生9人で開催。派遣国や国際協力についての学びを深めました。

ボランティアゼミ受講

国際社会貢献活動

派遣先はタイの泰日経済技術振興協会。日本人スタッフがほとんどいない中、SNS発信など複数のプロジェクトを進めました。仕事観の違いから業務の遅れやトラブルが発生しましたが、意見を押し通すのではなく、ときには自分の考えややり方を変えるなど、柔軟性が身につきました。

成長の point!
 体調を崩した際、無理をして仕事を続けたことで、約1週間の入院に…。タイ人のメンバーがカバーしてくれたことで業務に大きな影響はありませんでしたが、責任感をもつことと、人に頼ることのバランスが大切だと痛感しました。

チャペルでの発表

グローバルダイアログで留学と就職活動について発表

卒業後の My Career

留学先で、価値観の異なる人と働くことはとても大変でしたが、それ以上に楽しさや学びが多く、将来も海外の人と関わりたいと感じました。複数社から内定をいただき、その中から、外資系企業に就職予定。留学経験を生かし、海外支部と連携して、助け合いながら働きたいです。

※学年は取材時(2026年1月)のものです。



国際学部 3年
水野 凜祥さん
RINSHO MIZUNO
【グローバルチャレンジ】
英語中期留学 ハワイ大学マノア校
【参加時期】3年春学期

限られた時間の中で、本気で成長したい。
語学力とアメフトスキル、どちらも向上できる留学先を選択!

私はアメリカンフットボール部に所属して高等部学生コーチを務めており、コーチとしても成長したいと考えて強豪大学への中期留学を決めました。留学中のテーマは「とにかく積極的に」。授業では誰よりも質問することを目標にし、また自ら交渉してアメフトチームへの帯同許可をいただきました。選手やコーチと話す中で、英語力も競技への理解も大きく伸ばすことができました。

変わったのは、行動する姿勢。
失敗しても、チャレンジ自体に価値があると学びました。

留学前は失敗や周囲の評価を気にする人間でしたが、言葉も価値観も違う環境に身を置いたことで「動かなければ始まらない」と痛感しました。一歩踏み出せば、完璧でなくても相手は受け止めてくれる。行動自体を肯定してくれる。自ら動く経験を積み重ねたことで、今では当たり前「まずやってみよう」と思える自分があります。この姿勢を、今後の競技指導の場でも貫きたいと考えています。



どんな環境でも、
自ら動き、道を切り拓いていく。
競技にも通じる姿勢が身につきました。



商学部 3年
藤井 美里さん
MISATO FUJII
【グローバルチャレンジ】
CCC Global Career Seminar in Japan (GCSJ)
CCC Global Internship in Japan (GIJ)
【参加時期】3年春学期(夏季)

将来は英語を使って働きたい。
目標に向かって、入学前から留学準備をスタート。

入学前から国際プログラムを調べ、2年次にはシンガポールへ交換留学。帰国後は、英語力の向上と異文化理解を深めたいと考え、2つのCCCプログラムに参加しました。それぞれ1~2週間の短期間ながら、多様なバックグラウンドを持つメンバーと課題に取り組み、意見の相違を乗り越えた最終発表では、提案内容について企業の方から高く評価され、自身の成長を実感する機会となりました。

議論の中で、発言の意図をどこまで理解できるか。
不明点を残さないことが、より信頼を生むコミュニケーションに。

議論はすべて英語で行われるため、細かなニュアンスの理解に課題を感じました。そこで、不明点をその都度自ら確認し、曖昧さをなくすことで理解が深まり、私自身も誤解なく伝えることを意識することでコミュニケーションがスムーズになったと感じます。また、これらのプログラムを通して多くの仲間と出会えたことも大きな財産。文化や価値観が異なる中で協力し合えたことで、一生の友ができました。



プログラムに参加するたびに、
仲間が増える。夢に近づく。
成長している自分を実感。



日本の常識も、昨日の常識も通用しない。
日々変わり続ける環境が
私を強くしてくれました。



経済学部 3年
鈴木 創太さん
SOTA SUZUKI
【グローバルチャレンジ】
交換留学 オーストラル大学
【参加時期】3年春秋学期

独自の経済発展を遂げたアルゼンチン。
その「現場」を見るべく、前例のない挑戦へ。

アルゼンチンへの派遣留学は学内初で不安もありましたが、チャンスだと前向きに考えて挑戦を決めました。留学中は、予定されていたサマースクールが開講されなかったり、街を歩けば毎日、食品の値段が変わっていたりと想定外の連続で、世界は想像を絶するほど広いのだと実感。昨日の常識が今日は通用しない過酷さが、今できる最善を問い、動いていく強さを与えてくれました。

単なる留学生で終わらない!
名門クラブでの水球を通じた多世代交流が、人生の宝に。

最も鮮烈な思い出は、現地の名門スポーツクラブ「GEB」での水球です。言葉も技術レベルも高い壁がありましたが、練習に志願してほとんどの時間をプールの中で過ごしました。最終的に「お前はチームに不可欠だ!」と受け入れられた経験は、私の人生において最も誇れる思い出です。留学で培った異文化への理解と、知的好奇心を行動に変える実行力は、今後の揺るぎない指針になりました。



逆境は、自分の考え方次第。
どんな状況も楽しめる
心の「強さ」が私の強みに。



国際学部 3年
辰己 遥さん
HARUKA TATSUMI
【グローバルチャレンジ】
国際社会貢献活動 マレーシア
海外フィールドワーク
【参加時期】3年春学期

学びの中で惹かれたのは、開発途上国の経済発展。
2度の留学でマレーシアが特別な場所に。

入学当初は語学留学を考えていましたが、徐々に開発途上国に興味を持つように。1年次に海外フィールドワークに参加してマレーシアの人・食・文化の多様性に惹かれ、また環境問題に関心があったことから、これらを両立する派遣先として3年次に再度マレーシアを訪れました。思い出深いのは、大自然と宗教です。朝はサルや野鳥の声とモスクの祈りの声で目覚め、イスラム教の祝祭では牛を捌くなど、刺激的な毎日でした。

目の前のことを全力で。その経験が、
体力的にも、精神的にも、成長させてくれました。

現地組織の一員として植林活動に参加しました。特にマングローブ林での作業は体力仕事で、みんなと汗を流した経験は大変ながらも印象に残っています。また、折り紙を使った環境教育イベントを企画したのですが、当日は停電。今できることを模索したことで、逆境を楽しめるタフさが身についたと感じます。これからのキャリアにおいても、困難を成長のチャンスととらえ、前向きに挑戦し続けたいです。

インターナショナルプログラム Q & A

ひと口に「インターナショナルプログラム」と言っても、目的や期間、留学先など考えることがもりだくさん。ここからは留学や各種インターナショナルプログラムについての気になる疑問にQ&A形式でお答えします！

詳しくは 国際教育・協力センター(CIEC)
(西宮上ヶ原キャンパス G号館1階)
(神戸三田キャンパス VIII号館1階)
またはこちらのホームページをご覧ください。



条件

Q. 留学に挑戦するには、どの程度の英語力が必要ですか？

A. 目安として中期留学に挑戦するには一般的にTOEIC®で500点以上のスコアが必要とされています。これを一つの基準としてお考えください。

Q. 英語力に自信がないので留学は心配…。留学までに英語力を上げる方法は？

A. 英語試験のスコアを高めたい方は、英語対策科目(留学のためのIELTS、中期留学のためのTOEIC® L&R)、IELTSの学内の無料対策講座やネイティブ教員による授業を受講してください。e-learning教材の活用も！

英語対策科目 英語テスト対策科目	IELTS対策講座(無料) IELTS/TOEFL ITP®/ TOEFL iBT®対策講座(有料) IELTS英語無料講座	英語インテンシブ・プログラム e-learning 教材 言語教育研究センター
---------------------	---	---

留学準備

Q. いつ頃から準備を始めればいいですか？

A. 1年生からの準備が大切です。入学後、4月11日(土)の留学フェアで情報収集しましょう(9月にも開催)。短期プログラムは簡単な手続きだけで参加できるものも多いですが、中長期のプログラムは必要とされる語学力などを早くから準備しておく必要があります。



住まい

Q. 留学中はどのような場所に滞在するの？

A. 留学プログラムによって異なりますが、ホームステイ・ホテル・寮・アパートの4つの選択肢が挙げられます。

POINT!

いずれの滞在形態にもメリットとデメリットがあります。重要なのは、滞在先の特徴をあらかじめよく確認すること。そして、万一留学先で問題が生じた場合は、貴重な成長機会とらえて自身で解決できることを行い、現地の担当者などにも相談しましょう。

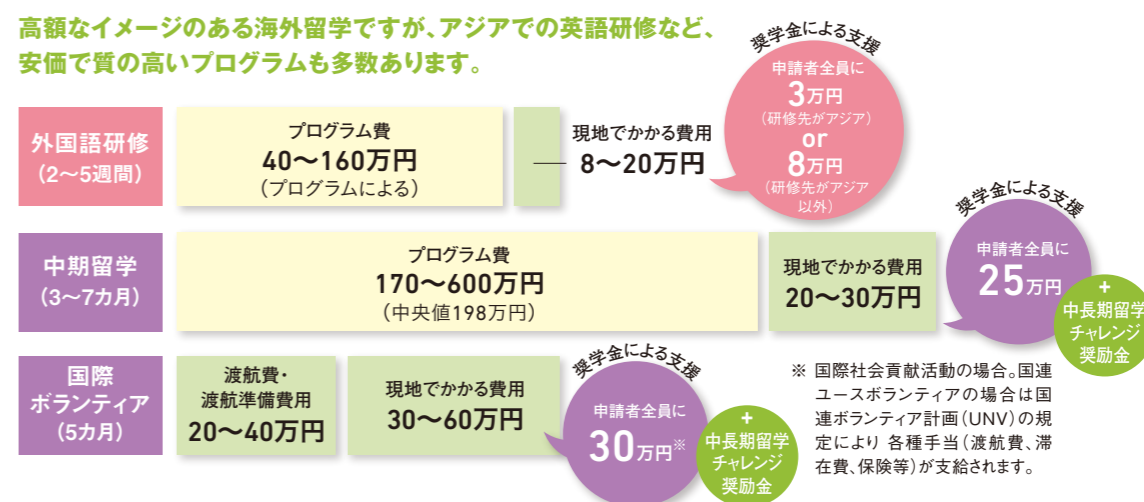
費用

Q. 実際いくらくらいかかるものなの？

A. 例えば、約1カ月程度の外国語研修なら、生活費も含めて、アジアでは平均40~60万円、アジア以外で平均80~100万円程度が必要です。

留学費用の目安

留学にかかる費用は、留学先の国・地域、留学期間、滞在施設、さらには個人のライフスタイルや生活パターンなどによって大きく変わりますので、一概には言えません。こちらに目安としての金額を示しますのでご参考にしてください。



PICK UP

中長期留学チャレンジ奨励金

中長期留学への参加を奨励することを目的とし、新たに設置する支給型の奨励金です。2026年度以降、中長期プログラム(交換・認定留学、長期留学、中期留学、国際社会貢献活動、ダブルディグリー留学)の参加者が給付対象となります。学内留学奨励金との併給が可能です。



サポート

※提供する一部のプログラムは、以下の対象外となる場合があります。

Q. 現地の治安など、トラブルが起こらないか心配…。

A. 全員が留学を通して成長し、無事に帰国できるように、出国前から帰国まで万全のサポート体制を設けています。

トラブル時にサポート サポートデスク

現地で発生する個々のトラブルに対し、提携しているプロフェッショナルのサポートデスクが日本語で24時間365日対応。

医療
サポート

生活
サポート

トラベル
サポート

情報収集はこちらから
留学・国際教育に関する情報を発信しています!

WEBサイト



<https://ciec.kwansei.ac.jp/>

YouTube



CIEC KGU

LINE



@799qrers

Instagram



@kwansei_ciec

Be a World Citizen



留学アドバイザー
常次 智子 さん

“プログラムもサポートも盛りだくさん。
本学の環境を積極的にご活用ください!”

本学には、様々な留学プログラムがあり、目的、期間、国等それぞれの学生に合った留学プログラムを見つけて頂くことができます。また、学内でできる国際交流や留学準備のための英語試験対策や実践力を養う科目等も多数提供しています。留学フェアや相談会等各種イベントも活用しながら情報収集し、留学に向けて積極的に行動していきましょう。

留学に悩んだら
まず「留学の窓口」にご相談ください。

留学プログラムの紹介から情報収集の仕方、事前準備など、留学に関するご相談に個別に対応します。



<https://ciec.kwansei.ac.jp/abroad/preparation/counter/>

問合せ先 関西学院大学 国際教育・協力センター
〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

TEL 0798-54-6115

HP <https://ciec.kwansei.ac.jp>

